

User manual

 **Blueair**



Scan here to access additional product, registration, warranty information and FAQs.

Classic Pro

CP7i
CP9i

本Classic Pro 空気清浄機(CP7i)にはプレフィルターとメインフィルターが内蔵されており、お部屋の空気を効果的に清浄します(尚、CP9iは日本非展開モデルとなります)。

また、操作パネルとセンサー機能を備えており、ディスプレイ上で粒子データを表示させることで、お部屋の空気の状態を可視化することができます。

本空気清浄機の設定は、本体の操作パネルから、またはBlueair アプリで遠隔操作することができます。Blueair アプリを使用すると、空気清浄機本体ではできない細かな設定もできるようになります。

空気清浄性能を最大限に発揮するためには

- ・ 推奨フロア面積を目安とした広さの空間でご使用ください。
- ・ 本体周辺に空気が循環できるスペースを空けてご使用ください。
- ・ 本体の周辺10cm 以内には物を置かないでください。
- ・ 部屋の窓やドアを閉めた状態でご使用ください。
- ・ 本体は1日24時間毎日稼働させ、HINS Pureテクノロジー機能を有効にしてください。
- ・ Blueair 純正のフィルターのみを使用してください。
- ・ プレフィルターとセンサーは月1回、掃除機でほこりなどのゴミを取り除いてください。
- ・ ディスプレイにフィルター交換お知らせランプが点灯したら、メインフィルターを交換してください。
- ・ 本書の内容に従って、定期的にお手入れをしてください。

モーター、ファン、フィルターは空気清浄機を構成する最も重要な要素です。空気清浄機を正しく使用することで、室内の空気から有害物質を除去し、きれいな空気の中で快適に過ごすことができます。

安全上のご注意

製品名

Classic Pro CP7i

型番

6712211000

本商品は屋内使用専用です。安全を十分に考慮して設計されておりますが、一般に電気製品は取り扱いを誤ると大きな事故につながる可能性があります。次の注意事項をお守りになり、安全にご使用ください。

図記号について



指示

この行為を必ず実行してください。



禁止

この行為は禁止されています。



警告

次の警告事項を必ずお守りください。警告を守らずに使用した場合、火災や感電などにより使用者の死亡や大けがを伴う事故につながる可能性があります。



指示

煙が出る、変な臭いがあるなどの異常、および部品の破損、故障時には、ただちに使用を中止する

そのまま使い続けると、発火や感電その他本商品から漏れるライトによる眼や皮膚の損傷の原因になるおそれがあります。異常を感じた場合は、すぐに電源プラグを電源コンセントから抜き、「ブルーエアサービスタウン」へご連絡ください。



指示

電源プラグを電源コンセントに差し込むときは、まっすぐに突き当たるまで差し込む

電源プラグが外れかけたまま使用すると、感電や火災の原因になります。



指示

電源プラグと電源コンセントの接続部分は、ホコリなどを定期的に除去する

電源プラグにホコリがたまると、湿気などによる絶縁不良が起り、感電や火災の原因になります。



指示

電源コンセントから電源プラグを抜くときはコードを引っ張らず、必ずプラグを持って抜く

コードを引っ張ると、コードの中の電線が切れ、ショートによる感電や火災の原因になります。



指示

交流100Vで使用する

本商品は日本国内専用です。交流100V以外で使用すると、火災の原因になります。



指示

子どもが本商品で遊ばないように注意する

けがや故障の原因になります。事故の原因になります。



禁止

子どもや身体、感覚または思考能力が低下していたり、経験や知識が不足している方は、保護責任者から指示、監督されない環境において使用したり、お手入れしない

けがや事故の原因になります。



指示

水分がかからない場所に設置する

火災や感電の原因になる場合があります。また、ペットの尿や加湿器からの水蒸気などがかからないようご注意ください。



分解
禁止

自分で本商品を分解や改造、修理しない

商品内部には電圧の高い部分があります。感電や火災の原因になりますので、分解や改造、修理をしないでください。



濡れ手
禁止

濡れた手で電源プラグをさわらない

濡れた手で電源プラグを抜き差しすると、感電の原因になります。



禁止

付属の電源コードを本商品以外に使用しない

火災や感電、故障の原因になります。



禁止

付属の電源コード以外を使用しない

火災や感電、故障の原因になります。



禁止

運転中に電源コンセントから電源プラグを抜かない

火災や感電の原因になります。



禁止

電源コードや電源プラグに負荷をかけない (加工する、傷つける、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重い物を載せる、束ねる、挟む、ペットがかじるなど)

電源コードや電源プラグに負荷がかかることによる感電や火災、ショートの原因になります。



禁止

電源コードや電源プラグを熱器具に近づけない

感電や火災の原因になります。



禁止

HINS Pureモジュールを長時間直視しない

ライトの光源を長時間直視したり光を浴び続けたりすると、皮膚や目に損傷を与える可能性があります。



禁止

HINS Pureモジュールを触らない、取り外さない

故障やケガの原因になります。



禁止

電源プラグが電源コンセントの形状に合わない場合、電源プラグを変形させて無理矢理差し込まない

感電や故障の原因になります。



電源タップや延長コードを使った「たこ足配線」で、定格を超えた接続をしない

禁止

電源コードや電源プラグの負荷が大きくなり、感電や火災の原因になります。



水濡れ
禁止

本体に水をかけない

火災や感電の原因になる場合があります。



禁止

吸込口・吹出口や本体のすき間に指や金属物などの異物を入れない

感電やけが、故障の原因になります。



可燃物
禁止

油や可燃性ガスなどを使用する場所、漏れるおそれのある場所に設置しない

引火や、ガス吸引による発火や発煙の原因になります。



禁止

次のような可燃性の高いものを本体に近づけない

- ・ヘアスプレーや殺虫剤、消臭剤など
 - ・火のついたタバコや線香など
 - ・ベンジンやシンナーなど
- 引火や感電の原因になります。



禁止

電源コードが破損した場合は、そのまま放置したり自分で修理したりしない

破損した状態のまま使用し続けると、感電や火災、ショートの原因になります。すぐに電源プラグを電源コンセントから抜き、「ブルーエアサービスセンター」へご連絡ください。



プラグを
コンセントから
抜く

長い間使用しない場合は、電源プラグを電源コンセントから抜いておく

電源プラグにホコリがたまると、湿気などによる絶縁不良が起こり、感電や火災の原因になります。



プラグを
コンセントから
抜く

フィルター交換やお手入れ、点検、本体の移動の場合は、運転を停止し電源を抜く

電源が入ったまま行くと、感電やけがの原因になる場合があります。



禁止

有機溶剤（ベンジン・シンナー・アルコール・ガソリンなど）を使ってお手入れをしない

故障の原因になります。



注意

次の注意事項を必ずお守りください。注意を守らずに使用した場合、使用者のけがや周辺の物品損害を伴う事故につながる可能性があります。



指示

壁などから10cm以上離して設置する

空気の流れが悪くなり、発熱や発火の原因になります。



指示

安定した水平な床面に設置する

本商品は床置き専用です。壁にかけたり、棚に置いたりではできません。万一、本製品が転倒すると、けがや家財破損の原因になります。



禁止

浴室など高温多湿、水のかかる場所に設置しない

火災や感電の原因になる場合があります。



禁止

動植物に直接風が当たる場所に設置しない

動植物に長時間風があたり、乾燥する原因になります。



禁止

カーテンや洗濯物や物で吸込口や吹出口を塞がない

発熱や発火の原因になります。



禁止

発煙または霧タイプの殺虫剤使用時には運転しない

本体内部に蓄積した薬剤成分が、再運転後に吹出口から放出され、健康を害する場合があります。殺虫剤の使用後は十分に換気をおこなってからご使用ください。



禁止

上に乗ったり、寄りかかったり、横倒にしたり、上に物をのせたりしない

転倒によるけがや故障の原因になります。



指示

移動するときは、本体から外れる部分を持たず、本書の指示に従う

落下によるけがや故障の原因になります。



指示

燃焼器具と一緒に使う場合は必ず換気する

本製品は換気が出来ません。そのため、燃焼器具から発生する一酸化炭素による中毒の原因になる場合があります。



指示

必ずブルーエア純正の付属品のみを使用する

火災や設置不良による事故、故障の原因になります。



禁止

フィルターを取り外した状態で稼働させない

集じん効果が得られない他、故障の原因になります。



禁止

ストーブやガスコンロなどの熱源のそばで使用しない

熱で破損したり、変色するおそれがあります。

使用上のご注意

フィルター交換お知らせランプが点灯したら、フィルターを交換する

交換をしないと、集じん効果が得られないばかりか、故障の原因になります。フィルターは使用頻度により交換の目安が異なります。詳しくは「お手入れをする」の項目をご確認ください。

ブルーエア空気清浄機純正の付属品やフィルターを使用する。

純正の付属品やフィルターを使用しないと故障の原因になります。純正品以外の付属品やフィルターを使用して生じた故障は保証の対象外です。

フィルターは水洗いしない

集じん効果が低下します。

直射日光が当たる場所で使用しない

変色の原因になります。

フィルターを外したり、プラスチックの包装がついた状態のまま運転しない

集じん効果が得られないばかりか、故障の原因になります。

使用中は、窓や扉を閉めて使用する

電波に関するご注意

本商品の無線回路を分解または改造すると、法律で罰せられることがあります。

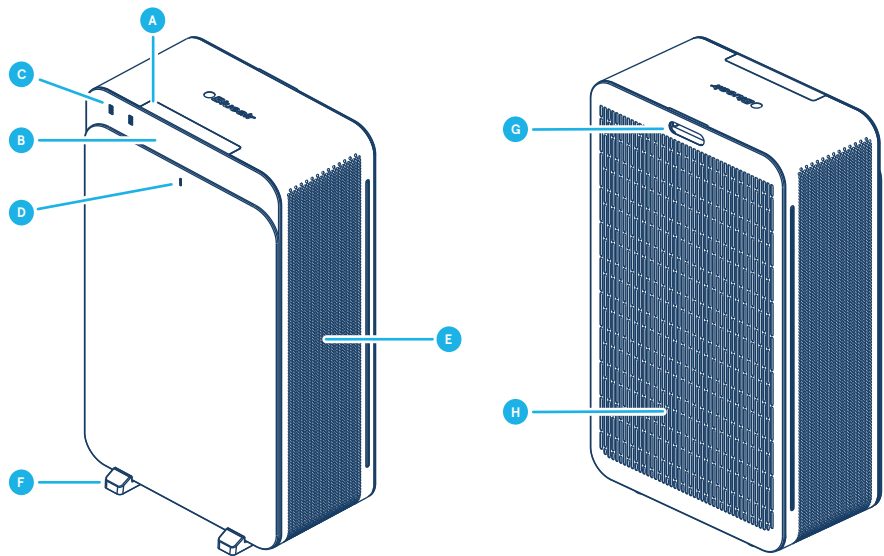
以下の機器や無線局は、本商品と同じ2.4GHz周波数帯の電波を利用しています。これらの近くで本商品を使用した場合、電波干渉が発生する場合があります。

- ・産業・科学・医療機器（電子レンジ、無線LAN機器、防犯機器、心臓ペースメーカーなど）
- ・免許を要しない無線局（特定小電力無線局）
- ・免許を要する無線局（工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局、アマチュア無線局）

以下の機器や無線局の近くで本商品を使用した場合、電波干渉が発生する場合があります。

- ・心臓ペースメーカーなどの医療機器に影響が及んだ場合、速やかに本商品の電源をお切りください。
- ・特定小電力無線局、構内無線局、アマチュア無線局に対して有害な電波干渉が発生した場合は、ブルーエアサービスセンターにお問い合わせください。

各部名称



A 操作パネル

B ディスプレイ

C センサー部

D 空気環境ステータスランプ

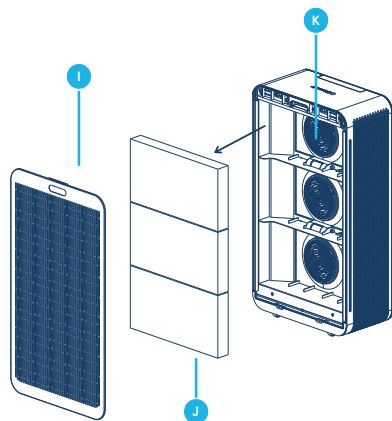
E 吹出口

F 脚部(正面)とキャスター(背面)

G ハンドル

H 吸入口(パネル)

※図には記載されていませんが、電源コードも同梱されています。電源コード差込口は本体底面にあります。



I プレフィルター (吸込口の
内側にプレフィルターメッシュ
が付いています)

J メインフィルター *

K ファン、モーター (ファンと
モーターの下に青く光るHINS
Pureモジュールが付いていま
す) *

ご注意: フィルターにはプラ
スチック包装がついています。
ご使用前に必ず取り外してく
ださい。

* イラストは日本非展開モデルのCP9iです。CP7iには、ファン、モーター、フィルターが2つずつ、HINS Pureモジュールが1個ついています。

空気質レベル






本Classic Pro 空気清浄機には、微粒子 (PM 1、PM 2.5、PM 10) レベルを測定するレーザー粒子センサーが搭載されています。空気環境ステータスランプは、空気の状態を「とてもきれい (青)」から「非常に汚れている (赤)」までの5色で表示します。空気環境の詳細は、Blueair アプリよりご確認ください。



青: とてもきれい
緑: きれい
黄色: ふつう
オレンジ: 汚れている
赤: 非常に汚れている

操作パネルとディスプレイについて

ボタン

-  オン/オフボタン
-  ナイトモード (最低速度設定) ボタン
-  オートモードボタン
-  運転スピードボタン
(0-1-2-3-4)
-  空気質表示切替ボタン

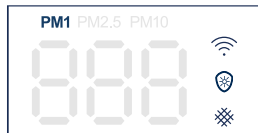
インジケーター

-  空気質データの表示
-  Wi-Fi
-  HINS Pure
-  フィルター交換お知らせランプ
-  チャイルドロック

操作パネル (天面)



ディスプレイ (前面)



オートモード

室内のPMレベルに基づきファンの回転速度を自動的に調整し、最適な空気質を提供します。(推奨)

ナイトモード

ファンの回転が最低速度になり、ディスプレイが消灯します。

ファン回転速度

ファンの回転速度は、操作パネルの運転スピードボタンを押して手動で設定するか、Blueair アプリで調整することができます。

空気質表示切替

ご注意: 初めてご使用する場合、内蔵のレーザーセンサーが新しい位置に合わせて調整されるまでに最大1日かかります。そのため、初回起動時の空気環境ステータスランプには「青色 - とてもきれい」と表示されます。

このボタンを押すたびに、ディスプレイに表示される数値を、PM1、PM2.5、PM10に切り替えます。

操作パネルの使い方

明るさを変更する

オン/オフ ボタンを押したまま、もう一方の指で運転スピードボタンをタップして明るさを調整します。明るさが最低レベルの場合は1レベルずつ上がり、明るさが最高レベルの場合は1レベルずつ下がります。



Wi-Fiをリセットする

本体をWi-Fi に接続したくない場合は、オートモードボタンを約15秒間長押しすることでWi-Fi をオフにすることができます。



15秒

本体を再接続する場合は、Wi-Fi インジケータが点滅し始めるまでオートモードボタンを約5秒間長押しします。その後、「Blueair アプリに接続する」の章の指示に従います。

チャイルドロックを有効/無効にする

オン/オフボタンとナイトモードボタンを同時に短くタップすると操作パネルのLEDが1回点滅し、チャイルドロックのインジケータが表示されます。



同時に1回タップ

無効にするには、同様の操作を行う(オン/オフボタンとナイトモードボタンを同時に短くタップする)と、チャイルドロックのインジケータが消灯します。

チャイルドロックがオンになっていると、本体は稼働し続けますが、運転スピード/モードボタンはロックされます。

なお、安全上、チャイルドロックがかかっても、オン/オフは操作することができるようになります。

フィルターのリセット

運転スピードボタンを天面の操作パネルが点滅するまで約15秒間長押し、リセットします。運転スピードボタンから指を離れた後、ディスプレイ(前面)の赤いフィルター交換お知らせランプが3回点滅し、消えたら正常にリセットできたこととなります。



15秒

ご注意 フィルターを交換した後は、手動でフィルター交換時期をリセットする必要があります。

工場出荷時の設定にリセット

オン/オフ ボタンを約15秒間長押しします。操作パネルのすべてのLEDが4回点滅したら離します。

工場出荷時設定にリセットされると、本体がデフォルト設定で再起動し、スタンバイモードになります。

HINS Pure を有効/無効にする

HINS Pure はデフォルトではオフになっています。

HINS Pure を有効にするには、空気質表示切替ボタンを天面の操作パネルが点滅するまで約5秒間長押しし、指を離します。指を離した後、HINS Pure が有効になり、ディスプレイ(前面)のHINS Pure インジケーターが点灯します。

HINS Pureが有効になると、本体内部の専用ライトが10分毎に約10秒間点灯し、フィルターを除菌します。

無効にするには、空気質表示切替ボタンを天面の操作パネルが点滅するまで約5秒間長押しし、指を離します。すると、ディスプレイ(前面)のHINS Pureインジケーターが消灯します。



15秒



5秒

ナイトモードでの HINS Pure テクノロジーの有効化/無効化

HINS Pure はデフォルトではオフになっています。

ナイトモードのときにHINS Pure を有効にするには、ナイトモードボタンを天面の操作パネルが点滅するまで約5秒長押しし、指を離します。指を離した後、HINS Pure が有効になり、ディスプレイ(前面)のHINS Pure インジケーターが点灯します。

HINS Pure が有効になると、本体内部の専用ライトが10分毎に約10秒間点灯し、フィルターを除菌します。

HINS Pure を無効にするには、天面の操作パネルが点滅するまでナイトモードボタンを約5秒間長押しし、指を離します。すると、ディスプレイ(前面)のHINS Pure インジケーターが消灯します。



5秒

Blueair アプリに接続する

Blueair アプリに接続すると、空気清浄機を遠隔操作したり、フィルターの使用残を確認したりすることができます。Blueair アプリを使用すると、空気清浄機本体ではできない細かな設定もできるようになります。

ステップ1

App Store または Google Play から Blueair アプリをダウンロードします。

ステップ2

アプリを開きます。Blueair アカウントを作成するか、サインインします。

ステップ3

「本体を接続する」をクリックし、「Classic Pro」を選択します。指示に従ってアプリのペアリングを完了します。

初めて接続するときのヒント

本体は必ずオンしてください。オートモードボタンを約5秒間長押しし、空気清浄機とのペアリングを準備します。本体のWi-Fi インジケーターが点滅すると、アプリとペアリングする準備ができたサインです。



初回ペアリング時には、Bluetoothが必要です。スマートフォンのBluetoothをオンにし、ペアリングのためにスマートフォンを本体から1メートル以内の距離に保ちます。



初回ペアリング時には、本体をWi-Fi ルーターから 4.5メートル以内に設置してください。



Blueair アプリを使用する際は、Wi-Fiネットワークが他のデバイスからも見えるようになってから確認してください。また、VPNはオフにしてください。



この空気清浄機は 2.4GHz Wi-Fi のみに接続できます。デュアルバンド Wi-Fi ルーターを使用している場合は、必ず 2.4GHz を選択してください。



Wi-Fi 接続の手順は、アプリのバージョンアップデートにより一部変更される場合があります。内容に相違がある場合、最新版アプリが示す手順に従って登録してください。Wi-Fi 接続について、詳細やご不明な点は、Blueair アプリまたは www.blueair.jp よりご確認ください。

お手入れをする

Classic Pro (CP7i)には、プレフィルタ1枚とメインフィルタ2個が装着されています。空気清浄性能を最大限に発揮するため、プレフィルタは定期的にお手入れをし、フィルタお知らせ交換ランプが点灯したらメインフィルタを交換してください。交換用のフィルタについては、www.blueair.jpよりご確認ください。また、お手持ちの商品の品番は、本体底面に貼付されたラベルでご確認ください。

重要: HINS Pure モジュールは交換できません。触らないでください。

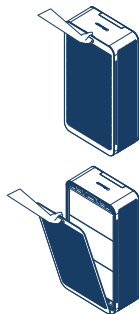
フィルタの交換、掃除、またはお手入れを行う前に、必ず本体の電源を切り、コンセントから電源プラグを外してください。

プレフィルタのお手入れ

高い清浄性能を維持するために、プレフィルタは毎月お手入れすることを推奨します。

ステップ1

ハンドルに手を入れ、親指で上部のパネルの端を軽く引いて、本体の背面のパネルを開けます。



ステップ2

プレフィルタを雑巾で拭くか、柔らかいブラシアタッチメントを付けて掃除機をかけます。

尚、水洗いも可能ですが、完全に乾かしてから本体に戻してください。



ステップ3

パネルを本体に戻します。



※イラストは日本非展開モデルですが、お手入れ方法は同じです。

重要: メインフィルターを交換する前に、本体の電源を切り電源プラグを抜いてください。

メインフィルターの交換

本商品は、実際の使用状況と室内の空気環境に基づきフィルターの残り寿命を計算し、フィルターの交換時期を示します。

ご使用の環境により異なりますが、約9～12カ月ごとのフィルター交換をお勧めします。フィルター交換のタイミングになると、ディスプレイのフィルター交換お知らせランプが赤く表示されます。



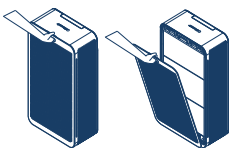
フィルター交換お知らせランプ

空気清浄性能を最大限に発揮するため、Blueair 純正のフィルターをご使用ください。
純正以外のフィルターを使用して故障した場合、保証の対象外となります。

ステップ1

本体の電源を切り、電源プラグを抜きます。

ハンドルを手を入れ、親指で上部のパネルの端を軽く引いて、本体背面のパネルを開けます。



ステップ2

使用済みの交換用フィルターは、タブをゆっくりと引いて取り外します。



ステップ3

ご注意: 新しいフィルターはご使用前に必ずプラスチックの包装を剥がしてください。黒い面を本体の内側に向けて新しいフィルターを挿入します。



ステップ4

パネルを閉じ、赤いランプが消えるまで運転スピードボタンを約15秒間長押しして、フィルター交換時期をリセットします。



※イラストは日本非展開モデルですが、お手入れ方法は同じです。

高い空気清浄性能を保つために、定期的なお手入れをお勧めします。次の手順に従いお手入れしてください。

お手入れする際の注意

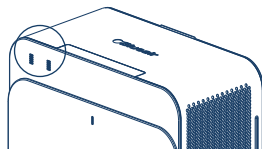
- お手入れやフィルター交換の前には必ず本体の電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いてください。
- 吸込口や吹出口に異物が入らないようにしてください。感電や本体の故障の原因となることがあります。
- ガソリン、化学溶剤、腐食性物質などは本体やプラグに損傷を与える可能性があるため、絶対に使用しないでください。
- 濡れた布でお手入れをした場合は、本体を電源に接続する前に、本体が完全に乾いていることをご確認ください。
- メインフィルターは水洗いをしないでください。メインフィルターは洗ったり再利用したりできません。

お手入れ方法

- プレフィルターは月に一度、雑巾で拭くか、柔らかいブラシアタッチメントを付けた掃除機で掃除します。尚、水洗いも可能ですが、完全に乾かしてから本体に戻してください。
- 本体の外側は、水分を含ませて固く絞った清潔な布で拭きます。
- パネルを開けて、水分を含ませて固く絞った清潔な布でパネルの内側の汚れを拭きます。
- 柔らかいブラシアタッチメントを使用して、吸込口や吹出口、本体内部を掃除機で掃除します。
- 電源コードと電源プラグを掃除し、磨耗や損傷がないか確認してください。
- メインフィルターを交換するときは、センサー部も同時に掃除してください。

センサー部のお手入れ

センサーは、本体の正面（ディスプレイの左側）に配置されています。柔らかいブラシアタッチメントを付けた掃除機でセンサーの入り口付近を定期的に掃除してください。

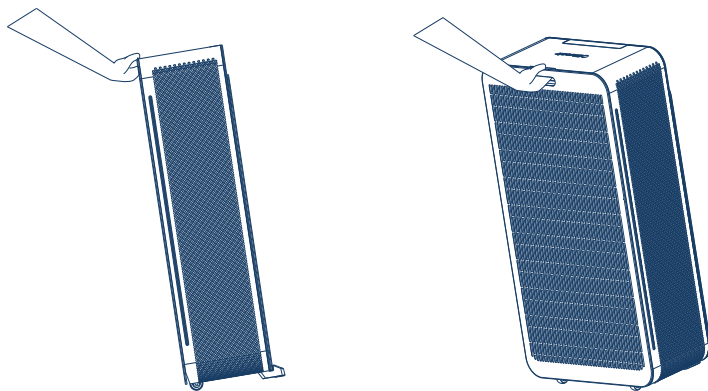


本体を移動する

本商品には、本体を移動するときに便利なキャスターが付いています。

重要:本体を移動させる前に必ずコンセントから電源プラグを抜いてください。

- 移動する際には、本体背面のパネルが完全に閉まっていることを確認してください。
- 親指で天面をしっかりと押さえながら、本体後方のハンドルの内側に指を入れ、本体を移動させてください。
- 本体を後方に傾けると、キャスターで転がして移動することができます。



本体を廃棄するときは

本商品を廃棄する場合は分解せず、お住まいの自治体の指導に従ってください。

困ったときは

このようなときは

考えられる原因

次をお試しください

空気清浄機のディスプレイに赤いランプがついています

メインフィルターの交換時期です。

1. 本書に従って、フィルターを交換してください。
2. フィルター交換お知らせランプをリセットします。赤いフィルター交換お知らせランプが消えるまで(約15秒)、運転スピードボタンを長押ししてください。

空気清浄機の音が大きすぎます

空気清浄機は、高速設定にすると、より速く稼働するために運転音が大きくなります。

運転スピードを低く設定すると、空気清浄機が静かになります。

プラスチックの包装が、まだフィルターについていたまの可能性があります。

プラスチックの包装がフィルターから取り外されていることを確認してください。

メインフィルターまたはプレフィルターが目詰まりしたり汚れたりすると、本体の風量が十分でなくなり、運転音が大きくなる可能性があります。

本体のプラグを抜き、掃除機に柔らかいブラシタッチメントを装着して、本体背面の吸込口と、パネルを開けプレフィルターを掃除します。フィルター交換お知らせランプが赤色で表示されたら、メインフィルターを交換してください。

空気清浄機とアプリを接続できません

ペアリング中の空気清浄機がスマートフォン/ルーターから遠すぎます。

1. ペアリング中に、スマートフォン、空気清浄機、Wi-Fi ルーターが同じ部屋にあり、近い距離にあることを確認してください。(正確な距離の指示についてはアプリに従ってください)。ペアリングが完了した後は、ご希望の場所に本体を設置することができます。
2. 本体がコンセントに接続され、電源がオンになっていることを確認してください。

Blueair アプリが最新でない可能性があります。

Blueair アプリの最新バージョンがインストールされていることを確認してください。

ルーターの電源が入っていないか、接続されていない可能性があります。ルーターが通常の接続状態ではない可能性があります。

- 以下の点を確認してから、本体との接続を再度お試しください。
 - 1. インターネットが現在稼働していますか
 - 2. 2.4Ghz ネットワークを使用していますか
 - 3. VPN は無効になっていますか

Bluetooth が無効になっている可能性があります。

スマートフォンの設定で、Bluetooth が有効になっていることを確認してください。

空気清浄機の接続が切れてしまいました

一時的なWi-Fiの通信障害が発生した可能性があります。Wi-Fiまたはルーターの設定が変更になった可能性があります。

- 数分経っても自動的に再接続されない場合は、以下をお試しください。
1. Blueair アプリを開きます。
 2. お使いの空気清浄機を選択し、「本体を設定する」をタップします。
 3. 「本体を削除する」をタップします。
 4. ホーム画面に戻り、「本体を接続する」をタップします。本体の接続手順に従い再接続してください。

室内の空気質が改善しません

室内の空気がひどく汚れている可能性があります。センサーにホコリが付着して実際とは異なる空気質が表示されている可能性があります。ご注意:初めてご使用される場合には、内蔵のセンサーが新しい環境に合わせて調整されるため、完了までにおよそ数時間～最大1日かかります。そのため、初回起動時には空気環境ステータスランプは「青色」に点灯します。

1. 電源プラグをコンセントから抜き、約30秒待ちます。
 2. センサーの周囲や吸込口に物やほこりがないことを確認してください。
 3. 電源プラグを再度差し込みます。
 4. オン/オフボタンを押します。
- 空気清浄機を使用しても換気しても空気質が改善されない場合は、お問い合わせください。

その他の問題が起きた場合は、www.blueair.jp/support をご確認ください。ブルーエアサービスセンターへお問い合わせください。

主な仕様

Classic Pro CP7i

品番	111757
モデル番号	6712211000
電源	100-240V AC 50/60Hz
消費電力	6-60W
運転音	25-56dB(A)
CADR 値に基づく推奨フロア面積 ¹	54m ²
CADR タバコ煙/ホコリ/花粉 ¹	380 cfm(645m ³ /h)
外形寸法	幅約500 x 奥行き約250 x 高さ約600 mm
本体質量	約15kg

ANSI/AHAM AC-1に基づく¹

アフターサービスについて

困ったときや、消耗品をお求めの際は、www.blueair.jpをご確認いただくか、ブルーエアサービスセンターへお問い合わせください。

保証について

本書に記載された内容に従わず使用して故障した場合は、保証の対象外になりますのでご注意ください。

返品のご相談

商品の返品につきましては、お買い上げいただいた店舗へご相談ください。

お客様相談窓口のご案内

ブルーエアサービスセンター

0120-974-419 平日9:30~17:30(土日・祝日・年末年始除く)
携帯電話からもご利用いただけます。

発売元:セールス・オンデマンド株式会社

住所:東京都品川区上大崎二丁目15番19号 MG目黒駅前ビル 713

ご使用前に、本書を必ずよくお読みください。本書は紛失しないよう、大切に保管してください。

本書の最新版データは、www.blueair.jpに掲載されています。

 ***Blueair***